



菊武学園フラッシュニュース

結成！学生消防団サポーター

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学では、11月2日に尾張旭市消防本部で市内初の「消防団サポーター」結成式が開催され、名古屋産業大学と名古屋経営短期大学の有志学生が出席し、消防長から登録証を受け取りました。

尾張旭市では、6分団・129名の消防団員が本業を持ちながら地域の安心・安全を守るために日夜活躍しています。近年、消防団員の高齢化が進み、有事には若者の協力が必要となってきたため、今年度からサポーターの募集が始まりました。市内在住、在勤・在学の18歳以上の人がボランティアとして登録することができます。

今回、サポーターに応募した学生は、名古屋産業大学22名、名古屋経営短期大学20名の計42名です。結成式では、名古屋産業大学現代ビジネス学部経営専門職学科3年の長谷川雄紀さんが、「消防団の支援活動を通じて、地域住民の皆様と交流することで安全・安心なまちづくりへの実現に貢献したい」と抱負を熱く語りました。

消防団サポーターとしての活動は主に、①大規模災害時における消防団の活動の後方支援、②消防団員が行う広報活動等の後方支援、③各後方支援の活動を行うために必要な訓練及び研修の受講となっています。第1回目の活動は2024年1月19日に尾張旭駅前で啓発活動を行う予定です。若いパワーを活かして地域貢献活動を積極的に行っていくことを期待したいと思います。

この様子は、11月15日の中日新聞朝刊(なごや東版)に掲載されました。



(結成式で登録証を受け取る学生)



(結成式終了後に記念撮影)

3年ぶりに全校一斉の「体育祭」を開催

菊華高等学校では、今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、3年ぶりに全校一斉の体育祭をキクタケスポーツヒルズで行うことができました。

1学期は本番、予備日ともに雨に見舞われ、一旦中止となりましたが、準備の段階から生徒らがとても楽しみにしていたこともあり、2学期に延期して開催することとなりました。開校以来初めての11月中旬の開催となり、寒さの心配もありましたが、当日は運動するにはちょうどいい気温に恵まれました。

今年度は新たな種目をいくつか取り入れ、中でも棒引きは大変な盛り上がりを見せました。そして、体育祭の運営もブロック識別のためにカラーハチマキを導入したことでスムーズになり、全体的に色鮮やかな体育祭となりました。

何よりも生徒の表情がとても生き生きとしており、心から楽しんでいる姿が印象的でした。改めて学校行事の大切さを感じた一日となりました。

文化祭でフードドライブを行う

菊武ビジネス専門学校では、9月27日に名古屋市東文化小劇場(東区大幸南)で「たけのこ祭」(文化祭)の校外発表が行われる中、賢隆山「久遠寺」(中区新栄)の住職から子どもの貧困問題などについてのお話を聞きました。

文化祭実行委員の生徒たちは支援活動を行おうと、10月13日の「たけのこ祭」の校内発表でブースを設け、フードドライブでお菓子や飲み物などを集めました。そして、文化祭実行委員のうち生徒16名が10月30日、集まったお菓子や飲み物などを久遠寺に持ち込み、箱詰め作業の手伝いをしました。

生徒たちは活動を通じて、改めて身の回りに存在する子どもの貧困問題の解決について学ぶとともに小さな支援もみんなですれば大きな力になることを実感しました。



(宅配リレーの様子)



(棒引きの様子)



(集まったお菓子や飲み物など)



(箱詰め作業を終えて記念撮影)

技能五輪全国大会で

銀賞と敢闘賞を受賞

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院では、11月18日・19日に愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」(常滑市)で開催された「第61回技能五輪全国大会」に、フラワービジネス科2年生3名が「フラワー装飾部門」に愛知県代表メンバーとして出場しました。2日間の激闘を経て、みごと渡邊心花さんが銀賞、山下朱梨さんが敢闘賞に輝きました。

授業の合間や放課後の時間をぬって練習を重ね、迎えた本番。大会1日目に3作品、2日目に大きな作品制作というハードな2日間でしたが、3人とも集中力を絶やさず作品をつくり上げました。

プロのお花屋さんもいる中で、専門学生が銀賞を受賞できたというのは、とてもすばらしい快挙であると思います。本校としては、5年ぶりの銀賞受賞です。

今回の経験を糧に、残りの学生生活を全うし、社会人としてさらなる高みを目指してほしいと願っています。



(銀賞の渡邊さん)



(敢闘賞の山下さん)

秋の交通安全教室を開く

菊武幼稚園では、交通安全についての意識を高めてもらおうと、11月13日に秋の交通安全教室を行いました。

まず始めに、全園児が講堂に集まって、愛知県警察本部交通安全教育チーム「あゆみ」の警察官の方からパネルを使用しながら楽しく交通安全について学びました。

その後、園庭で実物のパトカーの中を年中さんから年少さん、年長さんと順番に見学させてもらいました。実際に赤色灯を回してサイレンを鳴らしていただくと、園児達はとても驚き、興味深く熱心に見入っていました。見学の後にはそれぞれの教室に戻って、交通安全のDVD鑑賞会を行いました。

園児達が事故などに遭わないように、これからも指導と見守りをしっかり行っていききたいと思います。



(「あゆみ」の警察官と記念撮影)

園外保育で名古屋経営短大生と交流

稲葉保育園では、11月14日に年少・年中・年長児が名古屋産業大学のスクールバスに乗って城山公園まで園外保育に出かけました。

バスの到着を名古屋経営短期大学子ども学科3年の学生らが出迎え、園児達はお兄さんお姉さんと一緒に遊んで交流を図りました。手をつないで公園内を散歩したり、自然いっぱいの公園内で斜面をかけ上がったり、学生が鬼になっての鬼ごっこをしたりとたくさん体を動かして遊びました。

どんぐり拾いも一緒に楽しみ「りすがいるかもしれないね。」「おやつをあげよう」と、木の幹にどんぐりを並べるなどかわいい姿も見られ、気持ちの良い秋の一日をお兄さんお姉さんと一緒に、楽しく過ごしました。



(お兄さんお姉さんが出迎え)



(元気いっぱいで遊ぶ園児達)